

2022 年度 放送大学山梨学習センター公開講座(第3回)の開催

8月6日(土)13時30分から、山梨県立図書館2階多目的ホールを会場に2022年度第3回公開講座を開催し、24名の参加者及び関係者が聴講しました。講座は、山梨県立図書館の事業である「かいぶらりシチズンカレッジ」として、同館と共同開催いたしました。

講座冒頭には、村松山梨学習センター所長に続き、山梨県立図書館清水副館長にご挨拶いただきました。

講座は、島 弘幸 放送大学客員教授(山梨大学教授)が、「カタチの科学」～自然を司る美の法則～と題して、ひまわりの花の種、ハチの巣、クモの巣(網)など「自然の造形美」を例に、そこに隠された謎を科学の眼で解き明かしていきました。参加者は、身近な例から、土星やフィボナッチ数列への展開に大変興味深く聴き入っていました。



講演会場での案内



主催者挨拶の村松所長(左)と清水副館長(右)



講演する島 客員教授

参加者からは、「とても分かりやすく興味深かったです。フィボナッチ数列が関係していたとは!」、「家庭の事情で大学進学できませんでしたので、このセンターの講義は楽しく学ばせて頂いております」など多くの感想がありました。また、10代の参加者からも「自然界や宇宙の不思議がよくわかった」との感想が寄せられ、講師の話題の豊富さと説明は、幅広い参加者層に科学の魅力を伝えていました。



公開講座の様子



山梨県立図書館には、7月23日から館内において関連図書の案内コーナーを開設いただき、広く来館者に講演会の案内に協力いただきました。



講座関連図書案内コーナー

